## 【様式1】

## 令和5年度事務事業評価(事後評価) (令和4年度実施事業)

				( 12	7H	ロスフ	ていじる	·*/		誄	01	ለ1	事未	U.	1
事	業の概	要(Plan:計画	j)							コード	VI	VΙ	番号	U	•
部局室名	危機管	理室	課所名	危機管理室	担当名	木村		連絡先	3315	事業開	始年度		事業終	胡年度	-
事業名防災施設整備事業			事業のその他			事業の分類① 市独自事業									
尹未仁	沙火机	退政定佣争未			実施	方法	כ טווני	;		事業の	分類②	建設整	:備		
根拠	法令	災害対策基本	法												
				避難誘導が行われるよう、 災機能の強化や災害対応力				利用し	た避難場所照	明灯を	指定緊	急避難	場所に	と備し、	指

事業の実施(Do:実施)													
			令和3年度 決算     人工   人件費		令和4年度   当初予算     人工   人件費			令和4年度 人工		<b>夏</b> 決算 <sup>2</sup> 人件費		<u>5年度</u> 工	当初予算 人件費
	人件費	①常勤職員	1.0	8, 632, 000	0.6	5, 248, 000		0.6	5, 248, 000		0.4		3, 280, 000
		②会計年度任用職員		0		0		(		0		0	
		合計A (①+②)	1.0	8, 632, 000	0.6	5, 248, 000		0.6	5, 24	5, 248, 000		4	3, 280, 000
由	事業費	①国・県支出金					_						
事業費等		②市債											
費	内訳	③その他の財源											
等		④一般財源		44, 860, 200		1, 300, 000		810,700		0			
		合計B (①~④)	44, 860, 200		1, 300, 000			810,700			0		
	総事業費合計(A+B)		53, 492, 200		6, 548, 000		6, 058, 700			3, 280, 000			
	事	<b>業費が増減した理由</b>	R3年度は、本庁舎の建設工事に伴う防災設備移設工事(43,890,000円)を実施したため、R4年度は減額と なっている。(R3年度4,500万円、R4年度130万円)										
_1_	成果指標	避難場所照明灯の設	置基数				R2年	F度	R3年度	R4ź	F.度		達成度
成果	成果指標	指定緊急避難場所に	2000年   1000	 	28する	目標	1	基	0基	)基 1		Α	目標を達成した、または目標を上
218	の説明	旧足糸心紅雉物川に		X 直 y る	実績	100.0%		0.0%	100	100.0%		回って達成した	
事業の実績	地区防災拠点である増林地区センターに太陽光エネルギーを利用した避難場所照明灯を1基整備した。 S58~R4までの設置基数:86基												

事業	の評価(Check	:見直し)									
評	P価の視点	評価内容の説明									
必要性   性性		指定緊急避難場所の防災機能の強化を図り、市民の安全に寄与するため、自治体主導に より夜間の災害時に停電が発生した場合においても円滑な避難誘導を実施する必要があ る。	委託可能な範囲	なし							
効	民間との連携 事業目的達成への繋がり 事業見直しの必要性 ニーズの傾向	他市事例   なし   避難場所照明灯を計画的に整備しており、防災機能が向上している指定緊急避難場所が増加していることから、夜間の避難体制の強化につながっている。									
~,,,	活動量の成果 将来コストの見込み 受益者負担の適正度										
	平価・包括外部 D指摘(概要)										
上記に	対する措置等										
	を実施した上での課題等	初期に設置した避難場所照明灯は老朽化に伴い、維持管理が難しい状況にあり、機器の更新に課題がある。									
ń	総合評価	A(事業内容は適切である)									
総合	計価の説明	避難場所照明灯に設置については、夜間の避難体制の強化につながるとともに、 ンスフリーのリチウムイオンバッテリーを用いたモデルに切り替えるなど、事業									

١	今後の方向性(Action:改革改善)								
	今後の方向性	現状のまま継続							
		避難場所照明灯の設置については、指定緊急避難場所の実情を踏まえ、計画的に整備を進める。また、現在86か所に設置されている照明灯を順次、環境にも配慮した省エネルギー化・長寿命化に対応した機種への入替えを行う。							